

2015 年度第 1 回分類委員会記録

日時：2015 年 4 月 16 日（木）15:00～

出席：中井、大曲、黒田、小林、高橋、田村、那須、藤倉（記録） 事務局：岡田

欠席：坂本

資料：

- ・NDL との共同研究事前打ち合わせ概要報告（中井委員長）
- ・NDC の共同研究の広報について（中井委員長）
- ・NDC10MRDF 検討に向けてのメモ（中井委員長）
- ・NDC10 版の手引き（仮称）目次案（小林委員）
- ・10 版第 2 刷修正事項（案）ver.1.7（大曲委員）
- ・第 2 刷正誤表（案）ver.1（大曲委員）
- ・「図書館評論」原稿（黒田委員）
- ・「大学の図書館」原稿（藤倉委員）
- ・「専門図書館」原稿（大曲委員）

報告：

議事に先立ち、任期満了にともない退任する那須委員長より挨拶があった。今回以降、中井委員が委員長に就任する。

1. 正誤表について

1 刷正誤表について、事務局（岡田）より「図書館雑誌」6 月号掲載で進めたと報告があった。今回、正誤表は PDF で掲載したい。

10 版の正誤確認について外部意見があった。正誤表での対応有無の確認を含め、後日回答する。

2. Linked Data 化について

NDL との共同研究のための事前打ち合わせが 3 月 27 日（金）にもたれ、中井・藤倉委員が出席した。藤倉委員より概略と、既に問題点がいくつか浮上していることが報告された。分類委員会側に寄せられた課題は逐次委員会に報告していく。

3. 各種原稿・講演等

- ・「現代の図書館」53 巻 1 号（藤倉委員担当）については現在初校が済んで刊行待ち。
- ・「カレントアウェアネス」324 号（高橋委員担当）については現在査読を受けている段階。

- ・「図書館評論」56号（黒田委員担当）は委員の意見を受けて改稿案が示された。
 - ・「大学の図書館」34巻5号（5月頃刊行予定）については藤倉委員が担当することになり、既に提出済み。
 - ・「専門図書館」272号（7月末刊行予定）については大曲委員が担当することになり、原稿案が示された。
 - ・「大学図書館問題研究会誌」40号（7月刊行予定）については藤倉委員が担当する。
-
- ・大学図書館問題研究会近畿三支部合同例会（藤倉委員）は3月21日（土）に京都で開催され、大学図書館に限らず館種を超えた参加があった。協会が販売を協力したNDCもほぼ完売に近い。
 - ・日本図書館研究会情報組織化研究グループ月例研究会（小林委員）は4月25日（土）に大阪で開催される。
 - ・群馬県図書館協会から講師派遣依頼（6月）があった。大曲委員が担当する。

協議：

1. 2014年度部会・委員会事業報告について

那須前委員長より、2014年度の事業報告について案が提示された。意見交換と補足意見を受けて、修正する。

2. Linked Data 化の広報について

中井委員長より、LD化共同研究についての広報は、NDLとJLAが連名で広報するのではなくそれぞれがホームページに広報文を掲載し、相互にリンクを張ることが提案された。

また藤倉委員より、この成果物の名称として「NDC-LD」（必要に応じてNDC-LD8・NDC-LD9と典拠となった版を識別する）が提案された。これはNDLと相談する。

3. 10版修正事項の確認と要検討事項の検討について

大曲委員より、修正事項案の最新版が提示された。意見交換と確認の結果、おおよそ確定した。

ただし、序説の地理区分に関する部分については引き続きメーリングリストで協議する。

4. 「手引き」について

小林委員より、目次案と本書の基本的な考え方が提示された。10版の序説・使用法に基づいた基本的な事項と、新規の内容として「実務マニュアル」（特に判断に迷うケースへの実践的な解説や選択の指針）を整備する。

分担執筆については今後、小林委員より各委員に指示していく予定。内容は委員会で審議していくことになる。

5. MRDF10 の検討について

中井委員長より、検討に向けたメモが提示され、MRDF8・9の分析に基づいて意見交換を行った。この件については引き続き時間をかけて検討する。

6. その他

那須委員の退任にともなう委員の補充について意見交換を行った。

次回：5月21日（木）